

第 16 回議会報告会 報告書

地域名	浅野地域		
年月日	平成 29 年 10 月 20 日 (金)	会場名	浅野コミュニティセンター
開始時間	19 時 30 分	終了時間	21 時 10 分
参加数	男性 21 人	女性 0 人	合計 21 人
班 長	政次 悟	司会者	政次 悟
報告者	班員全員	書 記	瀬原達夫
班員名	政次 悟、谷垣 満、荒田幹夫、瀬原達夫		
	市 民	対 応	
報告に対する質疑	<p>① 八鹿病院の診察には紹介状が必要であるといった現状が、市民には伝わっていないのではないか。また、職員の態度が悪いように思うが、他の病院などへの研修は考えていないのか。</p> <p>② 企業の誘致について、新規と既存企業との対処に差があるのではないのか。</p>	<p>① 国の方針もあるが、医師の負担軽減のため「かかりつけ医制度」を実施しており、地域医療支援病院としてのメリットはある。 接遇に関しては議会でも提言しており、病院としても取り組んでいる。</p> <p>② 既存の事業者にもいろいろな支援施策があるが、PR 不足は否めない。もっと周知の徹底を図る必要がある。 法人税や市税などの納税業者は 14 社増加しているが、納税額は約 6,000 万円ほど減少している。</p>	
意見交換会での質疑	<p>① 地籍調査の順番は。現状の地目にするということは、耕作放棄地は減少するのではないのか。</p> <p>② 区内の市道に防災無線の柱がある。土砂の流出があるため、市道の変更か土砂の対策ができないか。</p> <p>③ 養父市の人口減少対策として、技術大学などの誘致はできないか。</p>	<p>① 養父市の実施率が 20.9%と他市町と比べ低いのは、調査の着手時期が遅かったためである。早期に実施したい。</p> <p>② 市長及び議長宛てにも、区長名で要望書を提出されたい。</p> <p>③ 平成 16 年の合併当時の人口は 3 万 110 人で、現在は約 2 万 4,000 人、また 5 年後は約 2 万人と、年間で約 450 人減少している。 進学のために市外に出ていくが、そのうち男性で 6～7 割、女性で 2 割くらいしか戻ってこない。意見としてお聞きした。</p>	

市 民		対 応
意見交換会での質疑	④ 人口増の対策を講じるべきではないか。 ⑤ 地区の防災ステーションや避難所にも、毛布や水を備蓄するべきではないか。 ⑥ やぶ医者大賞の是非について。 ⑦ 建屋小学校の特認校制度の目的は何か。	④ 働き方や休日の過ごし方改革なども合わせた対策が必要と考える。養父市の「子育て支援」は充実している。 ⑤ 防災については、行政としても真剣に考え、早めの警報や避難指示を出す方向である。 ⑥ 養父市のPRや活性化、また医師確保などを図るため実施している。 ⑦ 地域の活性化を図るためである。
その他(提言等)		
備考(今後の改善点等)		

議会報告会を実施したので、上記のとおり報告いたします。

平成 29 年 10 月 30 日

報告者 1班 班長 政次 悟 